

日本から往復7日間。コンパクトな日程で4,000mの山頂へ

特別
企画4,000m峰ブライトホルン登頂と
マッターホルン展望ハイキング 7日間お申込みは
こちら

アルプスの名峰に囲まれたツェルマットに4連泊して4,164mのブライトホルンの登頂を目指します。ブライトホルン登頂に備えて3,000m峰のオーバーロートホルンにも登ります。お仕事をお持ちの方や長期間の海外旅行に出かけるのが難しい方向けの特別企画です。是非この機会にアルプス4,000m峰にチャレンジを!

発着地 東京

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設 (全ホリタ)

出発日～帰国日	旅行代金
8/23(土)～8/29(金)	¥668,000

松本 伸夫
(まつもと のぶお)

- 燃油サーチャージ(2025年6月1日現在:目安約77,500円)が別途必要です。今後変更になる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ツアーリーダー(添乗員):東京から東京またはチューリッヒからチューリッヒまで同行します。
- 最少催行人数:10人 ●食事:朝4回、夕1回
- 一人部屋利用追加料金:¥138,000
- 利用予定ホテル:Cクラス以上。ツェルマット/エミゼウス、ダービー、アルペンブリック、イエガーホフ
- 利用航空会社:エミレーツ航空、カタール航空、エティハド航空、ターキッシュエアラインズ

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。
 ※積雪・残雪等の状況によっては、日程表内に記載しているハイキングができな場合があります。
 ツアーリーダーが別のハイキングへご案内いたします。
 ※天候状況により展望台観光の日程を前後される場合があります。
 ※予定のハイキングコースは天候との条件により変更される場合があります。従ってスケジュール表の【 】内に記載された行動の際の登山電車代、ロープウェイ代などは旅行代金に含まれておりません。(総額の目安は約16,000円です。)

通常よりもコンパクトな日程で
4,000m峰を目指す!

ブライトホルン(4,164m)は、4,000m峰の入門編として多くの人に親しまれている非常に人気の高い山です。スタート地点はゴンドラで上がった3,883mのマッターホルン・グレーシャーパラダイス。アイゼンとハーネスを装着し現地山岳ガイドとロープで繋ぎ合い、広大な雪原と雪の斜面をゆっくりと約300m登ります。広い頂上からは形の違うマッターホルンを始め4,000m級の山々、イタリアの山々やヨーロッパアルプス最高峰モンブラン(4,810m)も遠くに望む大パノラマが広がります! 登山後には、憧れのマッターホルンに近づくヘルンリ小屋へのハイキングも楽しめます。

ブライトホルン登頂

スイス側からは断崖絶壁に見えるブライトホルンは、登山口とマッターホルン・グレイシャーパラダイスからはなだらかな山容となり、雪山やアイゼン歩行になった人なら、特別な技術は不要です。山頂からは見慣れた姿とは形を変えたマッターホルンやヨーロッパアルプスの高峰群が一望でき、4,000峰登頂の充実感を味わうことができます。



▲4,164mの山頂を目指し一歩ずつ進む



▲ブライトホルン山頂から望むマッターホルン

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京 発 中東経由都市 着	夜、東京発→中東経由都市へ。 ☐☐☐【機中泊】
2	中東経由都市 発 チューリッヒ 着/発 ツェルマット 着	未明、中東経由都市→飛行機を乗り継ぎ、チューリッヒへ。 ☐☐☐列車を乗り継ぎツェルマットへ(約3時間)。 ☐☐☐【ツェルマット泊 H】
3	ツェルマット 滞在 オーバーロートホルン登頂	【☐☐☐ウンターロートホルン(3,103m)へ。☐☐☐岩と砂地の荒涼とした稜線を登り、オーバーロートホルン(3,414m)へ(徒歩約2.5時間)。山頂からは360度の展望が広がり、ミシャベル山群は手が届きそうなほど近くに見えます。☐☐☐ブラウヘルトまで下り(徒歩約2時間)。 ☐☐☐ツェルマットへ。☐☐☐【ツェルマット泊 H】
4	ツェルマット 滞在 ブライトホルン登頂	☐☐☐ブライトホルン登山。ロープウェイでマッターホルン・グレーシャーパラダイス(3,883m)へ。現地山岳ガイドとザイルを結び登山開始。広大な雪原を経て雪の急斜面を登り、ブライトホルン山頂(4,164m)へ。ヴァリス山塊の360度のパノラマを楽しんだ後、往路を下ります(徒歩約4時間)。 ☐☐☐【ツェルマット泊 H】
5	ツェルマット 滞在 ヘルンリ小屋 往復ハイキング	【☐☐☐ゴンドラで、シュワルツゼー(2,583m)へ。☐☐☐岩がちな尾根道を登り、マッターホルン(4,478m)の岩壁基部に建つヘルンリ小屋(3,260m)を往復(徒歩約5時間)。 シュワルツゼーから☐☐☐ゴンドラでツェルマットへ。 ※滞在中の天候等を考慮し、3・4・5日目の予定を入れ替えてご案内する場合があります。 ☐☐☐【ツェルマット泊 H】
6	ツェルマット 発 チューリッヒ 着/発 中東経由都市 着	☐☐☐列車を乗り継ぎチューリッヒへ(約3.5時間)。 チューリッヒ発→飛行機にて中東経由都市へ。 ☐☐☐【機中泊】
7	中東経由都市 発 東京 着	未明→中東経由都市で乗り継いで→東京へ。 夕刻、東京着。 ☐☐☐

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。



▲ブライトホルン。右側の雪原を登る

オーバーロートホルン ヘルンリ小屋

ミシャベル山群を間近に望むオーバーロートホルンはマッターホルンのあるヴァリス山群をはじめ、360°の展望が楽しめる展望台として知られています。



▲雄大な展望が楽しめるオーバーロートホルン

マッターホルンの基部に建つヘルンリ小屋からは聳え立つマッターホルンを見上げることが出来、その迫力には圧倒させられることでしょう。日帰りハイキングで訪れます。



▲ヘルンリ小屋からの迫力のマッターホルン